

市民の安全・安心に関する施策の充実

本市の犯罪発生件数は、地域や警察など関係機関等との連携のもと、地域住民の防犯意識の醸成をはじめ、自主防犯組織「生活安全パトロール隊」の活動や警察によるパトロール強化などを重ねてきた結果、平成 14 年(40,389 件)をピークに 8 年連続で減り続け、平成 22 年には 15,295 件と、ピーク時の 37.9%まで減少している。

しかし、市内では、暴力団の犯行と思われる発砲事件が続けて発生しており、防犯・暴力追放運動の推進など、市民の安全・安心に対する要望が強い。

また、食の安全対策、子どもの安全対策など、引き続き、市民生活の安全の確保に取り組むこととしており、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した予算となっている。

安全・安心関連事業予算の特徴（主要事業）

暴力追放運動推進施策

市の事務・事業からの暴力団の排除をはじめ、暴力追放大会の実施、警察等と連携した暴力団排除のための活動に取り組む市民等への安全確保に向けた支援等、官民一体となった活動を強化する。また、暴力追放等の効果を高めるため、防犯カメラの設置に向けた調査を行う。

暴力追放市民支援事業【市民文化スポーツ局】 19,400千円

啓発活動の推進、民事暴力相談センターの運営など【市民文化スポーツ局】
31,612千円

新規 防犯カメラ設置調査事業【市民文化スポーツ局】 5,000千円

危機管理施策（ 災害関係を除く ）

危機管理基本指針に基づき、想定される危機事象別の対応マニュアルを引き続き整備するとともに、平素から職員に対して訓練や研修をきめ細かく実施し、職員の危機管理における対応能力の向上を図る。

危機管理推進事業【消防局】

9,714千円

地域防犯活動推進施策

自主防犯活動の活性化を図るため、全小学校区で結成された「生活安全パトロール隊」に対し、引き続き人的、物的支援を行うとともに、隊員のレベルアップを目的とした研修や活動意欲の喚起・情報交換の場となる「北九州市民防犯大会」などを実施する。また、子どもたちの安全対策として、小・中学生を対象とした「安全セミナー」を実施する。

地域防犯対策事業【市民文化スポーツ局】

40,023千円

➤ **夜間の安全対策**

夜間の犯罪発生を防止し、通行の安全を図るため、市や自治会などが設置する防犯灯について、環境にやさしいLED防犯灯の整備促進を図る。

防犯灯関連事業【市民文化スポーツ局】

306,538千円

市民モラル・マナーの向上施策

迷惑行為のない快適な生活環境を確保するため、重点地区における巡視活動や推進地区の活動支援のほか、迷惑行為防止基本計画に基づき、児童に対するマナーアップ教育や市民啓発の推進を図る。

モラル・マナーアップ関連事業【市民文化スポーツ局】49,045千円

その他関連施策

救急活動を行うために必要な「あかきゅう」用AEDを更新するとともに、私立幼稚園のAED設置を推進するための補助を行う。

新規

あかきゅう用AEDの更新【消防局】

16,690千円

新規

私学助成（私立幼稚園のAED設置の推進）【教育委員会】23,750千円